

# 平成24年地方公務員給与実態調査結果等のポイント

## 1 地方公務員給与実態調査結果

### <給与水準>

○ラスパイレス指数※<sup>1</sup>（全団体平均） **107.0**  
（参考値98.9）※<sup>2</sup>

→ 全地方公共団体平均で107.0（前年比8.1ポイント増）

→ ラスパイレス指数100超は、87.5%（1,566団体）

※<sup>1</sup> 全地方公共団体を同一の基準で比較するため、国の職員数（構成）を用いて、学歴や経験年数の差による影響を補正し、国家公務員の俸給月額を100として計算した指数

※<sup>2</sup> 「参考値」は、国家公務員の時限的な（2年間）給与改定特例法による措置が無いとした場合の値である。

区分	ラスパイレス指数	(参考値)
全地方公共団体	107.0	98.9
都道府県	107.5	99.3
市区町村 (指定都市含み)	106.8	98.7
指定都市	109.3	101.1
市	106.9	98.8
町村	103.3	95.5
特別区	108.3	100.1

ラスパイレス指数の最高値・最低値				
区分	最高値		最低値	
都道府県	111.7	静岡県	100.2	岡山県
指定都市	112.5	名古屋市	103.8	大阪市
市区町村	113.7	千葉県君津市 兵庫県芦屋市	78.9	大分県姫島村

## 2 他の給与関連調査結果

### <給与削減措置の状況>

○ これまで（平成10年度から24年度）の削減影響額は、約2.1兆円

→ 平成24年4月1日現在における独自の給与削減措置

- ・団体数 966団体（54.0%）
- ・削減影響額 約1,500億円（年額）